

2022年10月26日

## NTT Com、製造設備のアナログメーター目視点検を自動化し 担当者の負担を軽減するソリューションを提供開始

～クラウド録画カメラサービスで撮影した映像を AI 映像解析サービスでデジタルデータ化～

NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、製造設備のアナログメーターに対する目視点検作業を自動化し、担当者の点検作業に関わる負担軽減を実現するソリューション(以下 本ソリューション)を、2022年10月26日より提供開始します。

本ソリューションは、NTT Com のクラウド録画カメラサービス「coomonita(コーモニタ)」と、LiLz 株式会社(以下 LiLz)の AI 映像解析サービス「LiLz Gauge(リルズゲージ)」を API<sup>※1</sup> 連携することで実現しました。

### 1.背景

製造設備の稼働状況把握や保守メンテナンスに利用する計器は、現在でも多くのアナログメーターが用いられています。設備の老朽化や人材不足も影響し、現場担当者が昼夜定期的に巡回して目視により記録する点検作業は、大きな負担となっています。

本ソリューションにより、アナログメーターの数値を自動的にデジタルデータとして記録することで点検作業の負担を大幅に軽減できます。

### 2.本ソリューションの概要

電源がある場所では、アナログメーターを撮影できる位置に設置した「coomonita」カメラから、HD 画質のクリアな映像を常時取得し、クラウドに蓄積します。電源がない場所では、超低消費電力の充電式カメラ「LiLz Cam」を使用することで映像を取得できます。

「coomonita」で取得したアナログメーターの画像データを、API を経由して LiLz が提供する「LiLz Gauge」によりデジタルデータに変換します。検針結果は、クラウドを通じどこからでも確認することができます。

<本ソリューションのイメージ>



### 3.本ソリューションの特長

#### (1)点検作業を自動化し業務の負荷を軽減

多数のアナログメーターを定期的に見視点検・記録する業務を自動化することで、点検作業の負荷を軽減します。また、高所や可燃性ガスが存在する可能性がある場所など危険エリアにあるメーターの点検作業も現場担当者が見視点検する必要がなく、安全に実施できます。

#### (2)異常値のアラート

「coomonita」によりアナログメーターを常時録画できるため、目視に比べ点検の頻度を高めることができます。また、あらかじめ定めた閾値を超えた場合にアラートを発出するため、異常時の早急な対応が可能です。過去のデータとの比較分析により、製造設備の稼働状況について傾向的な変化も把握できます。

#### (3) スモールスタートが可能

既存のアナログメーターをそのまま活用するため、スマートメーターの導入など大規模な投資が不要です。また、さまざまな形態のメーターに対応します。

<読み取り可能なアナログメーターの形態>



円型



矩形型



ナナセグ型



カウンタ型



レベル型



フロート型



ランプ型

### 4.提供開始日

2022年10月26日

### 5.お申し込み方法

NTT Com 営業担当または本件に関するお問い合わせ先までご連絡ください。

### 6.価格

#### (1)「coomonita」

- ・カメラ本体の初期費用：24,800円(税込27,280円)より
- ・サービス利用料金：月額1,200円(税込1,320円)より<sup>※2</sup>

#### (2)「LiLz Gauge」<sup>※3</sup>

- ・「LiLz Gauge API Cam(サードパーティカメラ接続プラン)」サービス利用料金：  
月額800円(税込880円)より

## 7. LiLz 株式会社代表取締役社長 大西 敬吾氏のコメント

この度、「coomonita」と「LiLz Gauge」のAPI連携により新たな製造現場向けのソリューションが提供できるようになったことを大変嬉しく思います。7つのアナログメーター読み取りAIを持つ「LiLz Gauge」は、今回初めてAI SaaSという位置付けでの提供となります。クラウド録画サービスとして既に市場で導入が進んでいる「coomonita」と連携することで、より多くの点検現場がラクになることを期待しています。

## 8.今後の展開

本ソリューションを製造業や設備産業に広く展開するとともに、両者で本ソリューションの継続的な改善を行うことで、お客さまのDXに貢献します。

---

NTT ドコモ、NTT Com、NTT コムウェアは、新ドコモグループとして法人事業を統合し、新たなブランド「ドコモビジネス」を展開しています。「モバイル・クラウドファースト」で社会・産業にイノベーションを起こし、すべての法人のお客さま・パートナーと「あなたと世界を変えていく。」に挑戦します。



<https://www.ntt.com/business/lp/docomobusiness.html>

NTT Com は、事業ビジョン「Re-connect X<sup>®</sup>」にもとづき、お客さまやパートナーとの共創によって、With/After コロナにおける新たな価値を定義し、社会・産業を移動・固定融合サービスやソリューションで「つなぎなおし」、サステナブルな未来の実現に貢献していきます。

**Re-connect X**

<https://www.ntt.com/about-us/re-connectx.html>

※1：API(Application Programming Interface)とは、特定のアプリケーションが提供する機能を外部のアプリケーションから利用できるようにするインターフェースです。

※2：解析頻度に応じたAPI利用料が別途必要です。

※3：「LiLz Cam」は、LiLzのパートナー経由での販売となり、オープン価格です。